## 8-4 代表地点における年間沈下量の推移

(単位·cm)

													(単位:cm)
地	域	市	町纟	名	所在地	水準点番号	年	間	変	動	量	累	積沈下量
가iù	75%	111	mJ >	70	1711111	小中小街方	9	10	11	12	13		(注) 4
		東	淀川	$\vec{\times}$	上新庄	(北 3)	+0.19	-0.30	-0.19	ı	+0.67	1	-53. 20
大		西	淀川	$\vec{\times}$	百 島	(北 26)	+0.98	-0.47	-0.53	ı	+0.19	1	-243.99
		鶴		$\vec{\times}$	鶴見	(東 7)	-0.08	0.50	+0.14	ı	+0.35	1	-86. 55
阪	Ž.	此	花	$\vec{\times}$	酉 島	(西 4)	+1.08	-0.36	-0.74	ı	+0.06	1	-290. 17
		西		$\vec{\times}$	九条町	(西 45)	+1.13	-0.67	-0.38	ı	+0.15	2	-139.06
市		港		$\vec{\times}$	海岸通	(西19Ⅱ)	+1.58	-0.38	-0.21	ı	-0.05	3	-79.00
		平	野	$\vec{\times}$	長吉長原	(南 40)	-0.55	-0.11	+0.08	ı	+0.46	4	-16.62
北	_	吹	ī 田		南吹田	(府118)	0.00	-0.59	-0.54	ı	-0.31	4	-22. 19
	大	摂	津市	ij	新在家	(府133)	-0.07	+0.11	-0.20	ı	+0.19	4	-57.40
阪阪		茨			目 垣	(府130)	+0.07	+0.09	-0.03	ı	+0.31	4	-30.69
19/0	-	高			辻 子	(府 24)	-0.18	+0.10	-0.46	ı	+0.27	4	-23.95
		枚			出口	(府201)	-0.09	+0.45	-0.01	-	+0.28	4	-13. 21
東	Γ.	寝		fi	点 野	(府203)	-0.39	+0.27	+0.41	-	-0.31	4	-35.48
		守			京阪本通	(府208)	-0.03	+0.04	+0.26	-	+0.47	(5)	-23.58
		門		fi	下馬伏	(府222)	+0.11	+0.20	+0.56	-	+0.37	4	-57.41
+	t ヺ ヺ	大			浜 町	(府 38)	+0.09	-0.19	+0.78	-	+0.42	4	-115.70
		大	東「	1	灰 塚	(府 39)	+0.19	-0.35	+0.61	-	+0.43	4	-93. 18
		東	大阪ī	打	本 庄	(府237)	+0.47	-0.89	+0.04	-	-0.69	4	-83.70
RE-		東	大阪ī	fi	高井田本通	(10703)	+0.19	+0.20	+0.12	-	+0.74	4	-69.68
19/0		東	大阪ī	fi	荒本北	(府272)	+0.58	-0.64	+0.20	-	欠 測	6	-90.65
		八		fi	本 町	(府248)	+0.73	-0.76	+0.04	-	+0.49	4	-43.63
南河	J内	松	原 ī	ij	西大塚町	(府304)	-0.29	+0.20	-0.07	-	+0.51	4	-14.82
	Ŗ.	堺	ī	1	鳳東町	(府326)	+0.14	-0.20	0.00	-	+0.85	4	-19.73
泉		泉	大津ī	1	神明町	(国252)	+0.34	+0.08	+0.11	-	+0.47	6	-36.80
71		岸	和田i	1	磯之上町	(府408)	+0.51	+0.02	+0.09	-	+0.78	7	-45. 20
		岸	114 144 1	fi	吉井町	(府443)	+0.10	+0.13	+0.26	-	+0.59	8	-21.91
小		貝	-2/1	1	橋 本	(府458)	+0.38	-0.13	+0.56	-	+0.55	8	-4. 75
91				1	下瓦屋町	(国258)	+0.23	-0.16	+0.91	-	+0.94	7	-7.90
		泉	南市	1	樽 井	(府427)	+0.29	+0.29	-0.07	_	+0.49	7	+2.12

- 1 年間沈下量は、F-21、上町原標、国分原標、泉南原標を不動としたときの値である。ただし累積沈下量は、F-21、上町原標、国分原標、泉南原標を不動としたときの値である。ただし累積沈下量については、昭和10年~38年度の期間は毛馬原標を不動としたときの値である。2 代表地点は長期にわたって固定している水準点のうちから任意に選定した。3 「年間変動量」欄の「十」は隆起を「一」は沈下を示す。4 「累積沈下量」欄の①は昭和10年度、②は昭和13年度、③は昭和34年度、④は昭和39年度、⑤は昭和40年度、⑥は昭和42年度、⑦は昭和43年度、⑧は昭和45年度からの累積沈下量を示したも
  - 5 平成11年度より阪神地区地盤沈下調査広域水準測量は隔年実施のため平成12年度は水準測量を実施していない。

## 8-5 地下水質概況調査測定地点図

(平成13年度)

